



2021年10月7日

各位

インフラファンド発行者名
東京インフラ・エネルギー投資法人
代表者名 執行役員 永森 利彦
(コード番号 9285)

管理会社名
東京インフラアセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 永森 利彦
問合せ先 執行役員管理本部長
兼財務経理 IR 部長 真栄田 義人
(TEL: 03-6551-2833)

保有資産に係る月次発電量実績及び出力制御の実施状況に関するお知らせ (2021年9月)

東京インフラ・エネルギー投資法人(以下、「本投資法人」といいます。)が保有する太陽光発電設備の2021年9月の発電量実績及び出力制御の実施状況につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

■ 月次発電量実績 (第8期 2021年7月~2021年12月)

	物件数	パネル出力 (kW)	発電量予測値 (kWh) (注1) (A)	発電量実績値 (kWh) (注2) (B)	差異 (kWh) (注3) (B)-(A)
2021年7月	11	45,996.92	4,856,483	5,064,001	207,518
2021年8月	11	45,996.92	5,138,860	4,465,106	-673,754
2021年9月	11	45,996.92	4,352,331	4,085,649	-266,682
合計	—	—	14,347,675	13,614,756	-732,919

(注1)「発電量予測値」とは、超過確率P(パーセントイル)50の数値(50%の確率で達成可能と見込まれる数値を意味します。)としてテクニカルレポートの作成者その他の専門家によって算出された発電電力量の予測値の合計値をいいます。但し、TI霧島太陽光発電所については、前述の超過確率P(パーセントイル)50の数値から、TI霧島太陽光発電所における過去の出力制御実績に伴う停止実績等を基に出力制御による発電ロス想定値を算出し、控除した数値をいいます。

(注2)「発電量実績値」は、発電監視システムで把握可能なデータを基に集計し、最新月は速報値を記載しています。

(注3)発電量予測値、発電量実績値、「差異」はいずれも各発電所の合計値を1kWh未満を四捨五入して表示しております。「差異」の表示は、発電量予測値の表示と発電量実績値の表示の差とは必ずしも一致しておりません。

<特記事項>

2021年9月の発電量実績は、保有資産合計で発電量予測に対し、約6.1%低い4,085,649kWhとなりました。



■ 月次発電所別発電量実績（第8期 2021年9月）

物件番号	物件名称	パネル出力 (kW)	発電量予測値 (kWh) (A)	発電量実績値 (kWh) (B)	差異 (kWh) (B)-(A)
1	TI 龍ヶ崎太陽光発電所	1,456.00	137,169	118,180	-18,989
2	TI 牛久太陽光発電所	2,284.80	216,359	196,200	-20,159
3	TI 鹿沼太陽光発電所	1,370.88	132,208	92,910	-39,298
4	TI 矢吹太陽光発電所	12,994.80	1,281,205	1,005,700	-275,505
5	TI 釧路太陽光発電所	1,965.60	179,030	205,170	26,140
6	TI 根室太陽光発電所	2,984.80	288,614	324,713	36,099
7	TI 新見太陽光発電所	1,223.04	111,993	107,300	-4,693
8	TI 愛南太陽光発電所	1,310.40	132,264	125,610	-6,654
9	TI 中標津太陽光発電所	1,223.04	109,858	114,116	4,258
10	TI 霧島太陽光発電所	17,140.20	1,557,241	1,631,710	74,469
11	TI 岡山太陽光発電所	2,043.36	206,391	164,040	-42,351
	合計	45,996.92	4,352,331	4,085,649	-266,682

■ 出力制御の実施状況（第8期 2021年9月）

2021年9月に実施された九州本土に所在する再生可能エネルギー発電設備を対象とした出力制御のうち、本投資法人の保有資産への実施状況について、以下のとおりお知らせいたします。

物件番号	物件名称 (所在地)	出力制御による稼働停止期間		今期の本投資法人のポートフォリオ全体の予想売電収入に対する当該出力制御による逸失売電収入の比率（注3）	
				今回の出力制御	今期の出力制御累計
10	TI 霧島太陽光発電所 (鹿児島県霧島市)	9月20日(月)	10:08~12:02	0.07%	0.07%
		9月26日(日)	11:08~12:40	0.06%	0.13%

本投資法人が2021年8月16日付「2021年12月期決算短信（インフラファンド）」にて公表した2021年12月期（第8期）の運用状況の予想に与える上記の出力制御の影響については、その累計比率は0.13%（注3）です。今回の出力制御が本投資法人の運用に与える影響は限定的と考えております。

（注3）小数点第3位を四捨五入した数値を記載しています。

また、2021年9月3日付プレスリリース「保有資産に係る月次発電量実績及び出力制御の実施状況に関するお知らせ（2021年8月）」記載のとおり、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法施行規則第14条に基づく、九州電力送配電株式会社からの出力停止の指示に基づく停止については、予定通り、以下の停止期間に実施されたことをお知らせ致します。なお、本件出力停止については、2021年8月16日付「2021年6月期 決算短信（インフラファンド）」において公表した運用状況の予想に織り込み済みのため、2021年12月期業績予想への影響はございません。

「停止期間」：2021年09月28日（火）9時00分～2021年09月30日（木）17時00分

以上